

DX Corner

1946 年 8 月

シンガポールの日本語

シンガポールにある東南アジア連合軍司令部放送局 VSO よりは毎日東京時間 1925 より 2000 まで日本語のプロが送られてゐる。周波数は 6820kc 及び 11740kc の 2 つが用ひられてゐる。両方とも聴取可能であるが、25m 帯の方が若干良好である。

「アメリカの声」

5 月 28 日朝の放送を以て「アメリカの声」の日本語プロは廃止になつた。1941 年 12 月太平洋戦争が勃発して 2~3 日して開始されたこの放送は、爾来 4 年有余、多大の効果を収めてここに終了した訳である。

サンフランシスコ及びホノルルの放送は、5 月下旬現在、次の周波数がよく聴える。

早朝	15.13Mc	15.24Mc	15.29Mc	15.34Mc
昼間	17.77Mc	17.78Mc	17.80Mc	
夕方	11.73Mc	11.79Mc	11.89Mc	11.90Mc
夜間	9.49Mc	9.57Mc	9.65Mc	9.70Mc

25m 帯で米東岸局

5 月上旬 1900 頃より 25m 帯でアメリカの東海岸局が 2 局 (推定周波数 11.79Mc 及び 11.87Mc) 相当良好に聴取できた。

BBC の放送

3~4 月頃より一寸落ちるが、ロンドン毎日 (5 月中旬) 聞えてゐる。やはり朝が雑音も少く一番よいやうである。

0500-0600 は 16m 帯がよく、周波数 (推定) は

17.73Mc 及び 17.79Mc

0530-0630 は 19m 帯がよく、周波数は

15.10Mc, 15.15Mc, 15.17Mc 及び 15.31Mc

なほ 25m 帯で 0565 に英国国歌で終了する局が 1 つある (周波数は約 11.70Mc)。

ニュー・デリー

デリーは、5 月下旬現在では、19m 帯が一番よいやうである。正午頃より 15.16Mc 及び 15.19Mc が相当良好に聴取できる。2000 よりの日本語プロもこの 19m 帯で受信するのがいい。5 月 30 日朝 0300 頃受信機のスイッチを入れてみたら 49m 帯 (6.185Mc) 及び 31m 帯 (9.585Mc) で強勢に飛込んで来た。

メルボルンの日本語

メルボルンは、サンフランシスコと同様、いつも楽々とたのしめる局である。この局は御承知の通り、毎月3回日本語放送を行つてゐる。その時間と周波数は、次の通りである(6月上旬調)。

0800 より VLA6 15.20Mc (19.74m)

1630 より VLG3 11.31Mc (25.62m)

VLA6 15.20Mc (19.74m)

1900 より VLG10 11.76Mc (25.51m)

VLC6 9.61Mc (31.20m)

(『無線と実験』1946年8月号。旧漢字は新漢字に変更した。仮名遣いは原文のまま。)